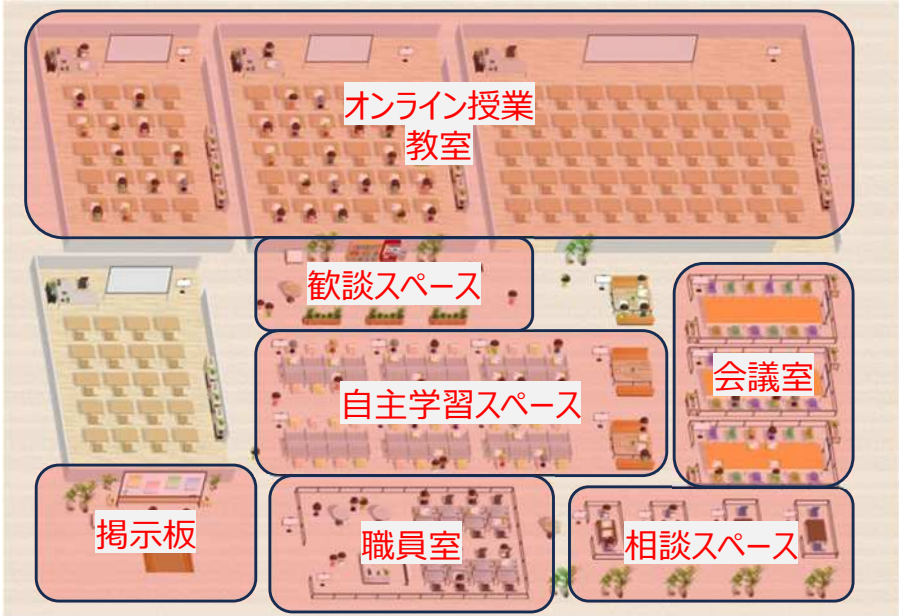
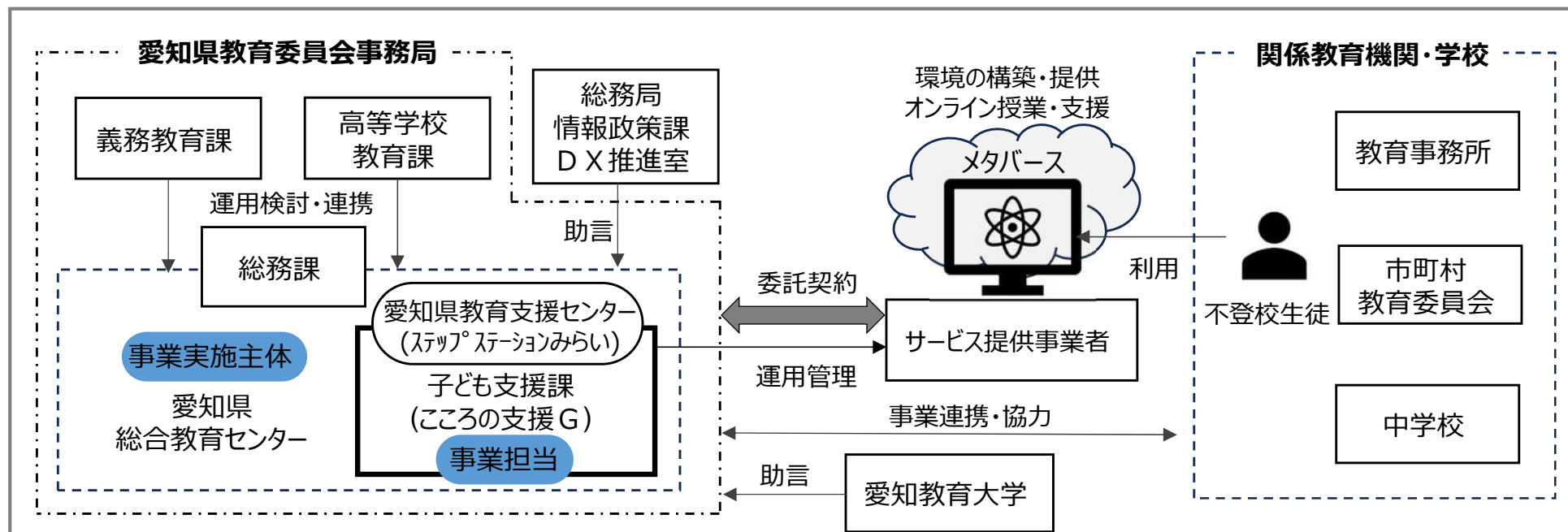


事業概要 【メタバース空間を活用した不登校生徒への教育支援事業】

自治体名	愛知県	人口	7,455,028人	事業費	30,058千円
事業概要	長期欠席をしている生徒が社会とのつながりをもてる多様な居場所をつくり、一人一人の実態や状況に応じた支援の拡充を図るため、学校外の機関や学校内で専門的な相談・援助等を受けていない不登校の中学生を対象として、インターネット上のバーチャル空間（メタバース）を活用した学びや交流の機会を提供する。				
具体サービス	【メタバースを活用した不登校生徒支援サービス】 - バーチャル空間で、オンライン授業の教室や自主学習スペース、生徒同士が会話や交流できる歓談スペース、個別の相談スペース、掲示板・展示スペースなど、自由に行き来できる場を提供。 - アバターを操作し、文字や音声によるチャット、リアクション機能や顔出しによるコミュニケーションを通して、現実のような交流を実現。 - 教科学習に限らず、多様な学びのコンテンツを用意し、主体的・体験的なオンライン授業を実施。 - 生徒の興味・関心に基づき主体的に参加できるような探究・創作活動、クラブ活動を実施。 - プライバシーが保護される相談スペースで心理職との個別面談（カウンセリング）を実施。 - 掲示板を活用した参考教材URLの共有、キャリア支援情報の提供。 - 生徒同士の交流を俯瞰し、声かけやチャット等により、生徒の社会性の向上を支援。		 チャット機能  自習機能(目標設定・学習記録) 		
主なKPI	【アウトプット指標（活動指標）】 ①メタバース空間への参加生徒数（アクティブユーザー数/登録者数）の割合 ②メタバース空間へのログイン回数・滞在時間		【アウトカム指標（成果指標）】 ①アンケートによる生徒の心理的安全性、自己肯定感の向上 ②学校内外での相談・援助等につながった生徒の割合		

実施体制

■ 事業実施体制



名称	役割
愛知県総合教育センター	・ 事業全体の統括
愛知県教育支援センター（ステップステーションみらい） ※担当：子ども支援課こころの支援グループ	・ 事業計画の立案及び運用管理 ・ サービス提供事業者との連絡調整
総務局情報政策課DX推進室	・ 情報通信技術やDX推進に関わる助言
愛知県教育委員会事務局 ・総務課 ・義務教育課 ・高等学校教育課	・ 運用方針の検討及び機関連携
関係教育機関・学校	・ 不登校生徒の利用に関する連絡・調整等の連携・協力
愛知教育大学	・ 不登校支援に関する助言
サービス提供事業者	・ メタバース環境の提供（環境の構築、オンライン授業・支援の提供、支援体制の整備・調整） ・ サービス提供に関する各種統括業務及び委託元への報告業務

具体的用途

■ 実施計画上の経費内訳に記載された内容

経費項目	数量	支出方法	備考
メタバース空間を活用した不登校生徒への教育支援事業	一式	委託料	